

平和の燈火^{あかり}

かつて、枚方市は火薬製造工場などが3つもある軍需の町でした。昭和14年（1939年）3月1日、そのうちの1つである禁野火薬庫が爆発し、約700人も死傷者を出す大惨事が起こりました。市は戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるために、3月1日を「枚方市平和の日」に制定し、毎年平和を考えるさまざまな事業に取り組んでいます。

平和の燈火^{あかり}は、大学生が中心となり企画・運営を行っています。小中学生らの平和のメッセージが書かれたキャンドル約3000個を点灯します。ぜひ当日会場にお越しください。

＜日時＞令和6年3月2日（土）

午後3時～7時30分

※雨天の場合、翌日順延

＜会場＞ニッパーク岡東中央

（京阪電車「枚方市駅」下車、徒歩3分）

入場無料

午後3時～5時 フードドライブ、折り鶴アート

午後5時30分～ キャンドル点灯式（手話通訳あり）

（開会宣言、黙とう、メインキャンドル点火式、燈火^{あかり}コンサート）

＜主催＞枚方市平和の燈火^{あかり}実行委員会、枚方市、枚方市教育委員会

＜問い合わせ＞枚方市 市長公室 人権政策室 TEL：072-841-1259 FAX：072-841-1700

詳しくはこちら



平和の燈火^{あかり}
ホームページ



実行委員の思い

実行委員みんなで協力して「平和への思いを形として残したい」という思いのもと、取り組んできました。平和の^{あかり}燈火を通して、私たち自身も平和について考えるとともに、多くの方に改めて平和の尊さについて考えてもらえればと思います。

平和の絵の制作

自由に表現することの楽しさや、みんなで絵を描き、人と人との繋がりを感じることの大切さを感じてもらいたいという思いで取り組みました。会場内に作品を展示しますので、ぜひご覧ください。

立体造形物

ミニチュアとキャンドルの灯りで、星の見える街を表現します。
将来を光り輝かせるための“きっかけ”を、平和の^{あかり}燈火から発信したいです。

当日ブース

家庭で余っている食品（未開封、賞味期限まで1カ月以上）を持ち寄ってもらい、福祉団体などに寄付するフードドライブと、平和の象徴である折り鶴で一つの作品を作り上げる折り鶴アートを行います。
フードドライブと折り鶴アートを通して、平和について考えるきっかけになればと思います。

^{あかり}燈火コンサート

大学生の混成合唱団による素敵な合唱を聴きながらキャンドルを見つめ、平和について考える時間にしてもらいたいと思います。